

京都府漁海況情報

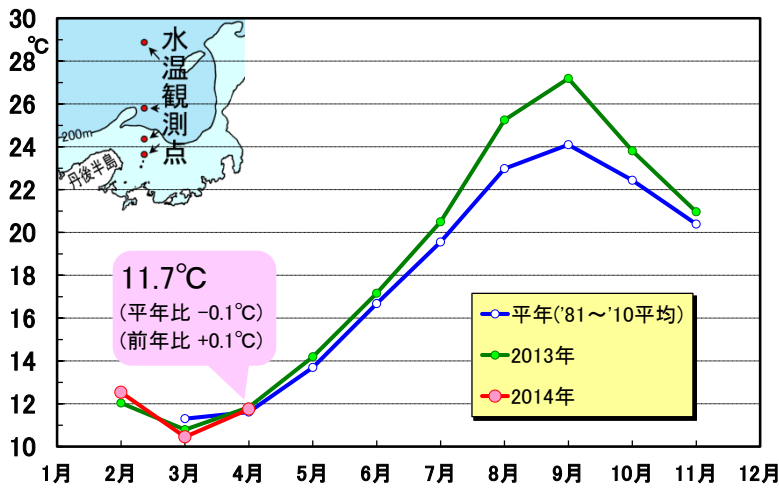
海の状況

京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

【現況】

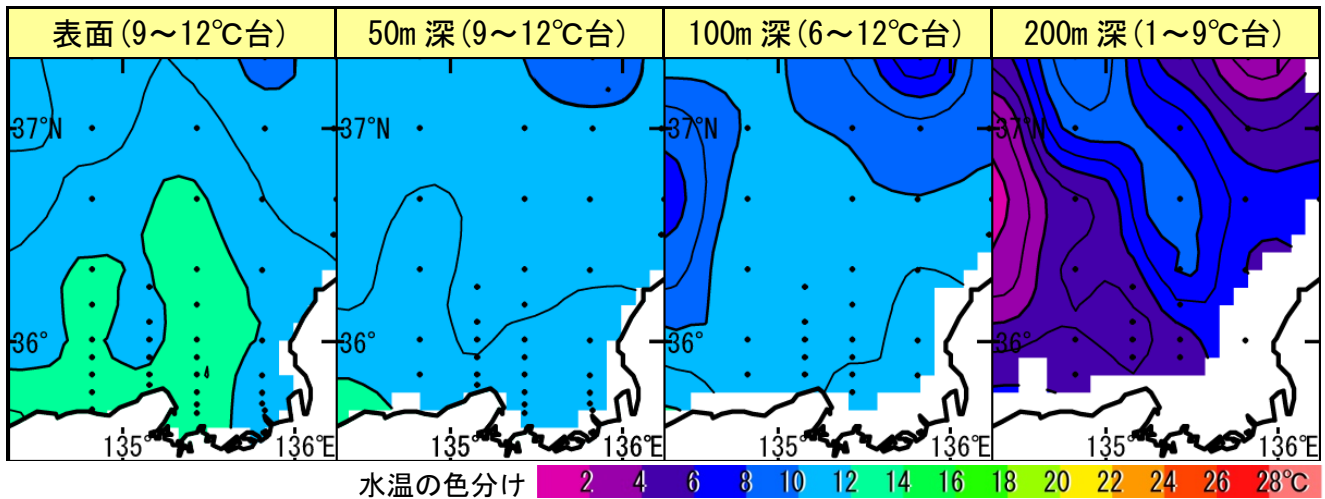
4月上旬における京都府周辺の表層水温は、前年並みおよび平年並みで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2014年4月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：気象庁，(独)日本海区水産研究所

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年並み」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し※	「平年並み」で推移する見込み

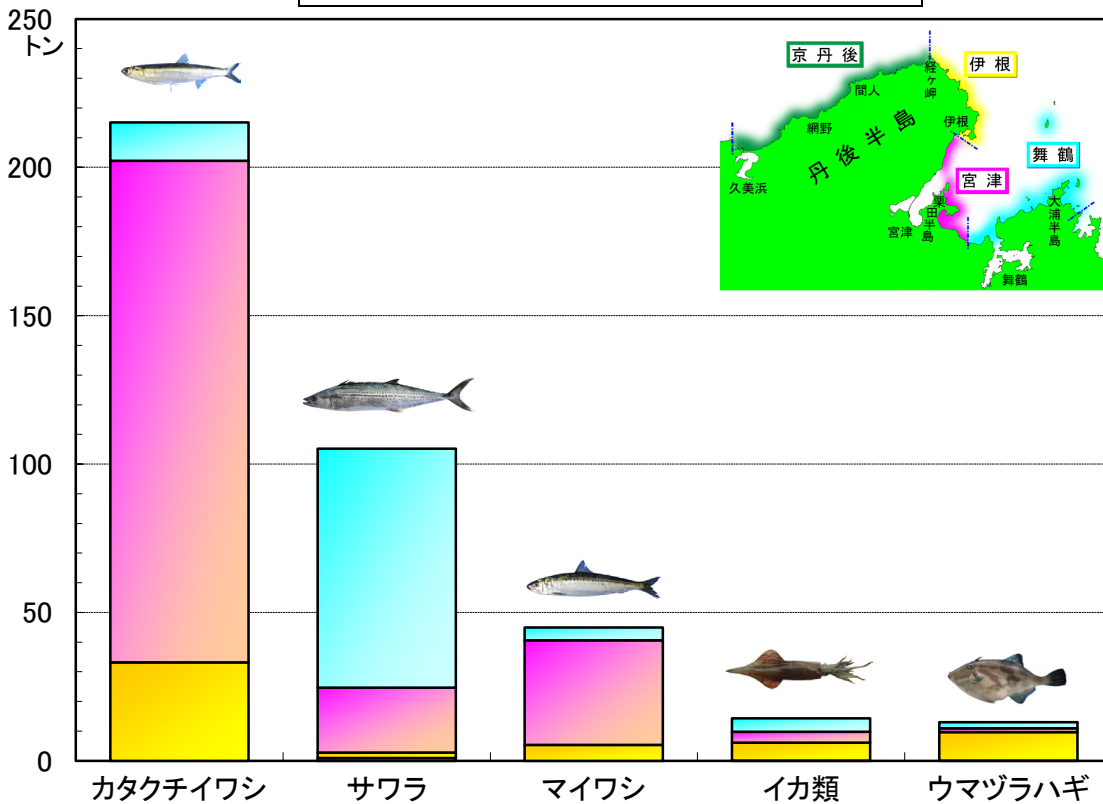
※冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすと考えられています

漁模様 ～2014年3月～

【定置網漁業】

全体の水揚量は、前年の5割強および平年の6割強にとどまりました。

2014年3月の地域別漁獲量(上位5魚種)



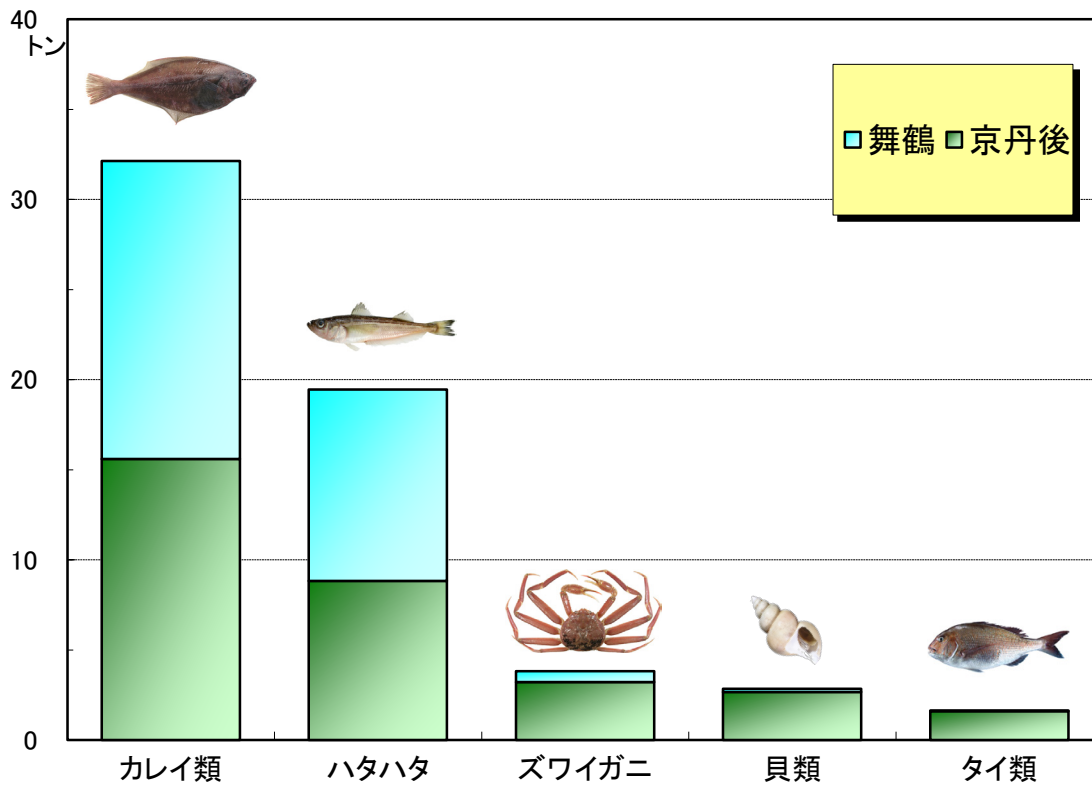
3月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
カタクチイワシ(たれ)	215.2	192.8 (112%)	345.1 (62%)	<カタクチイワシ> 体長4cm台の小たれ銘柄から14cm台の大たれ銘柄まで様々でした。 <サワラ> さごし銘柄(尾さ長43~51cm台主体)が7割強、より大型のさわら銘柄は3割弱でした。 <イカ類> スルメイカ(主に胴長3~5cm台の伸子いか銘柄)が9.0トン、ヤリイカ(冬いか)が3.0トン、ケンサキイカ(白いか)が1.0トンなどでした。
サワラ	105.2	68.4 (154%)	55.6 (189%)	
マイワシ	44.9	526.2 (9%)	73.1 (61%)	
イカ類	14.3	36.1 (40%)	59.0 (24%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	13.0	2.1 (616%)	12.1 (107%)	
マルアジ(青あじ)	12.1	3.6 (336%)	5.5 (218%)	
サバ類	9.5	2.0 (474%)	32.9 (29%)	
ブリ	7.9	3.2 (245%)	4.9 (160%)	
カナガシラ	7.6	4.2 (180%)	7.7 (99%)	
マアジ	5.8	14.4 (40%)	100.9 (6%)	
その他	27.0	27.2 (99%)	44.9 (60%)	
合計	462.5	880.3 (53%)	741.7 (62%)	

平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

全体の水揚げ量は、前年の9割弱および平年の6割強とやや少漁でした。

2014年3月の漁獲量(上位5魚種)

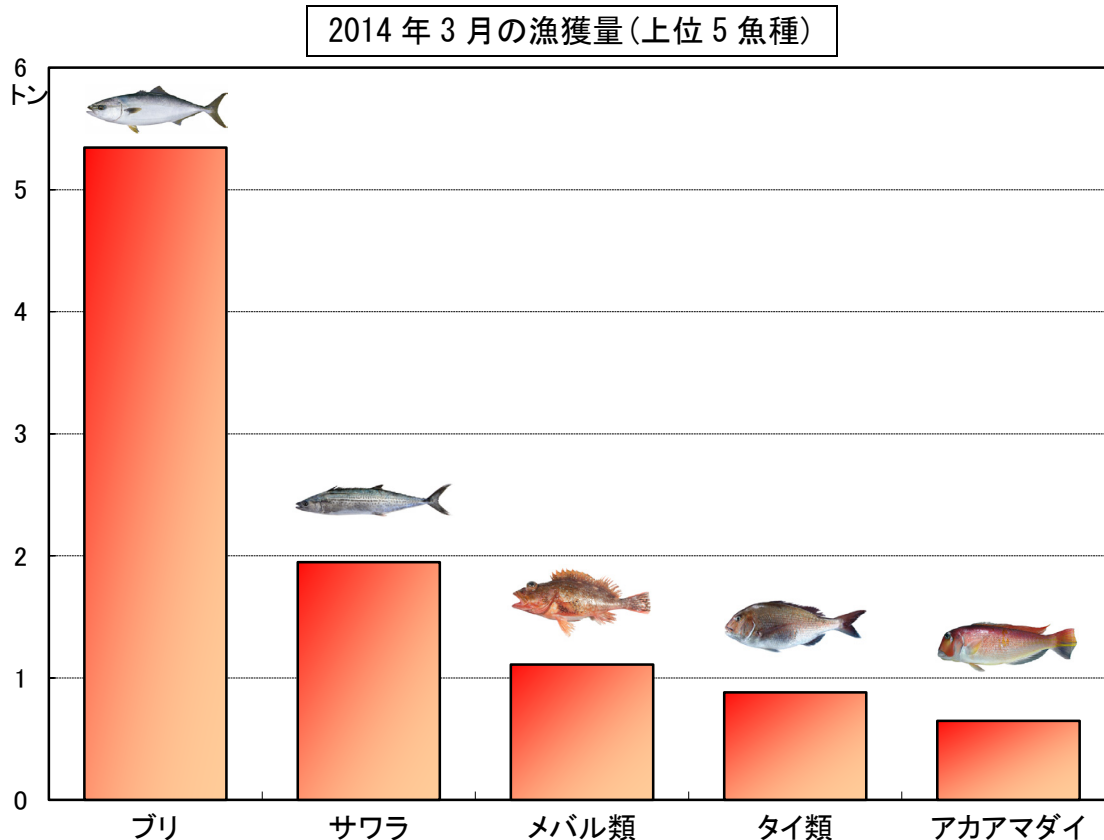


3月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
カレイ類	32.1	33.4 (96%)	34.9 (92%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい)が20.5トン、ソウハチ(えてがれい)が7.1トン、ヒレグロ(黒がれい)が3.7トンなどでした。 <ズワイガニ(雄がに)> 3月20日終漁です。昨年11月6日以降の今漁期の漁獲量は前年比97%、過去3年平均比95%の36トンでした。
ハタハタ	19.5	25.5 (76%)	53.1 (37%)	
ズワイガニ(雄がに)	3.8	3.2 (120%)	5.6 (69%)	
貝類	2.8	1.7 (170%)	1.1 (256%)	
タイ類	1.6	3.1 (54%)	2.1 (77%)	
エビ類	1.5	1.2 (127%)	0.9 (168%)	
ヒラメ	1.0	0.5 (187%)	0.4 (267%)	
スズキ	0.8	1.8 (42%)	0.7 (109%)	
アンコウ	0.7	1.1 (59%)	1.1 (59%)	
タコ類	0.6	0.7 (87%)	1.1 (55%)	
その他	2.5	4.3 (60%)	4.9 (52%)	
合計	67.0	76.6 (88%)	106.0 (63%)	

平年は過去10年平均

【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、前年の9割および平年の7割でした。



3月漁獲量(トン) 京都府漁協集計				
魚種	2014年	2013年(前年比)	平年(平年比)	備考
ブリ	5.3	6.2 (87%)	6.4 (84%)	<ブリ> はまち銘柄が4割、つばす銘柄が3割強、まるご銘柄が2割弱、とぶり銘柄が1割弱でした。 <サワラ> さごし銘柄が6割強、より大型のさわら銘柄は4割弱でした。 <タイ類> マダイが7割、キダイ(レンコダイ)が2割強、クロダイとチダイが若干量でした。 <アカアマダイ> 漁獲サイズは、体長20cm～37cm台でした。
サワラ	1.9	0.4 (535%)	3.6 (54%)	
メバル類(もいお)	1.1	1.4 (79%)	0.9 (124%)	
タイ類	0.9	1.1 (79%)	1.0 (89%)	
アカアマダイ(ぐじ)	0.6	1.1 (60%)	0.9 (75%)	
ヒラメ	0.2	0.2 (114%)	0.2 (90%)	
ウマヅラハギ(長はぎ)	0.2	0.1 (123%)	0.1 (183%)	
カレイ類	0.2	0.2 (79%)	0.1 (115%)	
ヒラマサ	0.1	0.1 (104%)	—	
スズキ	0.1	0.2 (90%)	0.2 (75%)	
その他	0.6	1.9 (34%)	2.4 (27%)	
合計	11.4	12.8 (89%)	15.8 (72%)	

平年は過去10年平均